

西尾美也ワークショップ 「くふうく」



西尾美也(にしお・よしなり)

1982年奈良県生まれ。美術家・ファッションデザイナー。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科准教授。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目したプロジェクトを国内外で展開。ファッションブランド「NISHINARI YOSHIO」を手がける。

会場:千葉市美術館 5階 ワークショップルーム

参加料:無料

対象:小学3年生以上。大人やシニアの方も参加できます

持ち物:加工しても良い不要な服2~3点

※必要な道具は主催側でもご用意しますが、使い慣れた裁縫道具があればご持参ください
※制作したものはお持ち帰りいただけます

申込期間 2024年2月21日~3月5日(応募多数の場合抽選)

お申込み方法

申込の際は、下記URLよりご応募ください。参加の可否は3月11日までにお申込みフォームでご登録いただきましたメールアドレス宛にお知らせいたします。※お電話・メール・FAXでのお申込みはできません
<https://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/chibakokusaiibennto.html>



2024

3 / 16 (土)
14:00~16:30

主催:千葉国際芸術祭実行委員会 問い合わせ先:千葉国際芸術祭実行委員会事務局(千葉市市民局生活文化スポーツ部文化振興課内) MAIL:bunka.CIL@city.chiba.lg.jp TEL:043-245-5961

西尾美也ワークショップ「くふうく」2009年写真提供:浜橋区立美術館

定員
15名

「工夫して着る服」という意味を持った「くふうく」は、美術家でファッションデザイナーの西尾美也さんが考えたおもちゃのような服です。たとえば「3本足の長ズボン」や「そでが長すぎるシャツ」「30人用の服」などがあります。このワークショップでは、こうした普通ではない服をみんなで試着したあと、用意された布とそれぞれが持参した古着を使って、自分だけの「くふうく」を作ります。子どもも大人も、服好きでもそうでない人も、工作としての裁縫を通して、作ることや服を着ることの楽しさを再発見してみませんか?